

いま、やるべきことをやる。

これは、ただのコンクリートではありません。

地球を意味する「ジオ」、重合体の「ポリマー」を合わせた
「ジオポリマー」という次世代のコンクリートの実用化を、
西松建設は進めています。

その特長は天然の岩石と同じ反応によって固まり、
高い耐酸性・耐火性をもつこと。
なによりも、従来と比べて CO₂ 排出量を
最大 80% も削減することができます。

少なからず CO₂ を排出する建設産業の一員として、
地球にものを生みだす者として、責任があるから。

まだまだ課題は多い。
けれど、人、生き物、自然、すべてに本当にやさしいものを。
建てる前から、ずっと先の未来のために、

カーボンゼロへの挑戦。



令和元年度
気候変動アグリヨン
環境大臣表彰

発電由来燃焼灰の改質による
超低環境負荷型コンクリート製品の実現

未来を創る現場力
西松建設

